

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	実務者のための自然換気設計ハンドブック 作成小委員会		主 査 名：大場正昭 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	企画刊行運営委員会 (環境工学委員会)		委員長名：久野 覚 主 査 名：佐土原 聡
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	目的 ・ 関連 WG にてこれまで数年間実施してきた活動に基づいて、「実務者のための自然換気設計ハンドブック」を執筆、刊行 2012 年度活動計画 ・ 出版交渉、執筆完了、クロスチェック、査読		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：大場正昭 (東京工芸大学) 幹事：甲谷寿史 (大阪大学)、山本佳嗣 (日本設計) 委員：赤嶺嘉彦 (建築研究所)、遠藤智行 (関東学院大学)、倉渕 隆 (東京理科大学) 後藤伴延 (東北大学)、小林知広 (立命館大学)、庄司 研 (大成建設)、関 悠平 (日建設計)、武政祐一 (鹿島建設)、西澤繁毅 (国土技術政策総合研究所)、樋口祥明 (竹中工務店)、山中俊夫 (大阪大学、山本 弦 (三菱地所設計)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2012 年度に執筆が完了し、当初計画が達成された 2. 2012 年度にクロスチェックが完了し、当初計画が達成された 3. 2012 年度に査読は未完了で、当初計画から約 1 ヶ月遅延している
委員会活動の問題点 ・ 課題	

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学本委員会用 自己評価欄

2012 年度 小委員会活動 自己評価

(最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	Ⓐ	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初計画の、出版交渉、執筆完了、クロスチェックは全て達成したが、査読に関しては1ヶ月遅延しているため、90%程度の達成度である。 ・ 2013.4には査読終了、2013.5に出版社に引渡し、2013.8 発刊、2013.8 にシンポジウムを開催予定で、発刊スケジュールには問題の無い進捗状況である。 			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。